

新しい地域おこし 協力隊を紹介します



4月1日より、地域おこし協力隊として活動しております「鈴木裕也」と申します。出身は沼田市です。私の主な活動は、新規就農に向けての農業研修です。現在は、高山村にある酪農家さんのもとで研修させていただいております。14年間酪農に従事してきたので、自然豊かな高山村に魅力を感じ、この地で新規就農したいと思うようになりました。生き物相手ですので24時間365日の大変な仕事ですが、やりがいを感じながら研修させていただいております。これから高山村の農業の活性化に少しでも貢献できるように活動していきたいと考えております。よろしくお願いたします。



4月に地域おこし協力隊として着任しました「月井寛」と申します。東京都大田区から参りました。前職は、東京で貿易事務員や、鹿児島で馬鈴薯農家様の手伝い等をしておりました。この度縁を持ちまして、高山村にて新規就農に向けた研修をさせていただくことになりました。都市部を中心に「田園回帰」の流れが活発化している中、かくいう私も、地に足を着け、自然と真摯に向き合う仕事を行いたいと思い移住を決めました。農業分野の学習だけに留まらず、村の文化や環境等を慈しみ、何より「村」という共同体の一員に参加させていただいていることへの感謝を大事にしていきたいと思っています。何事にも挑戦し、一生懸命活動して参ります。今後とも、何卒よろしくお願いたします。



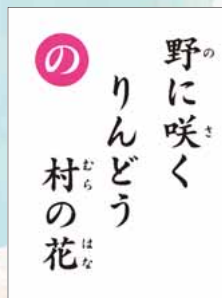
5月の行事予定

- 1日 いぶきの湯 休館日
- 12日 ふれあいプラザ 休館日
- 15・16日 春季狂犬病予防集合注射
- 28日 さわやかあいさつ運動



高山かるた

vol.1



昭和54年に村民憲章と村の木・花を公募し、『りんどう』が村の花として制定されました。湿った野山に自生し、可憐な花を咲かせているりんどうですが、里山の利用に変化があり、少なくなっていました。近年このりんどうを増やすため圃場で栽培し、直売所で販売したり市場出荷をはじめており、今では高山村の特産品となっています。

